

令和6年度 文部科学省指定

マイスター・ハイスクール事業

研究実施報告書 第3年次



令和7年3月

静岡県立浜松城北工業高等学校

研究実施報告書 目次

1 事業説明	
ビジュアル図	 P1
目標と施策	 P2
2 令和6年度 活動内容	
(1) 入学広報	 P3
(2) 企業参画	 P4
(3) 生徒育成	 P5
(4) 学校設定科目 ～ロボティクス人材育成～	 P6
(5) マイスター・ハイスクール海外インターンシップ	 P7
(6) 企業参画企画 ～J タイムズ～	 P8
(7) マイスター・ハイスクール事業成果発表会 ～ものづくり頂上決戦 JOHOKU—Iグランプリ～	 P9
(8) 活動紹介動画	 P10
3 活動の総括と自走化に向けて	 P11
4 管理機関あいさつ	
(1) 東京大学 名誉教授 佐藤 知正	 P12
(2) 静岡県教育委員会 教育監 塩崎 克幸	 P12
(3) ヤマハ発動機株式会社 執行役員ソリューション事業本部長 江頭 綾子	 P13
(4) 浜松市 産業部 部長 北嶋 秀明	 P13
(5) 静岡県立浜松城北工業高等学校 校長 寺田 弘隆	 P14
(6) 静岡県立浜松城北工業高等学校 マイスター・ハイスクール CEO 都築 明宏	 P14
5 マイスター・ハイスクール事業 名簿	 P15

**「やらまいか精神を取り入れた浜松型デジタル人材の育成プロジェクト」
～社会で活躍できるスペシャリストの育成～**

事業概要

ヤマハ発動機、浜松市、静岡県教育委員会及び本校の連携によって、**地元企業が求める人材像を共有**するとともに、**人間性と専門性を備えたスペシャリストの育成を図る。**

事業
目標

本事業によって産業界と連携することで、**学校の魅力化**を図るとともに、**地域のロボティクス・デジタル人材育成**の使命を果たす。

M・H
ゴッホ

A

ロボット産業に係る
学校設定教科・科目の設定
(「ロボット=統合の産物」を意識)

ロボット関連企業と連携した
実習、ロボットアイデア甲子
園等による専門性の向上

学科を代表する4つの部活動の連携を手始めとした、各科連携のものづくり

D インターンシップ、産業
見学、ISO研修、起業プロ
グラム、海外インターンシ
ップ等によるこれからの製
造業の理解

**浜松型
デジタル人材
を育成**

